

Why is the letter being sent?

- (A) To **provide** travel advice (B) To **solicit** information
 (C) To **promote** special savings (D) To **advertise** a tour

練習問題 172 で **solicit** という単語が出てきました。40 年以上前に solicitor 「事務弁護士」とだけ記憶していて、現実には出くわしたことの無い単語でした。(当時、頻度を十分に考えた学習法ではなかったと言うことです)

事務弁護士とはいかなる職業なのか、設問 (B) の information との文脈がわからず「求める、懇願する」という日本語が浮かびませんでした。TOEIC 学習をしていると「一生のうちに一度出会うかどうかの単語に出会った」ということがあります。

実際に **solicit** の頻度を調べてみると・・・

「TOEIC® L&R スコア：730 点以上の単語大学入試：最難関大対策レベル」とあります。

主な意味		(…を)懇請する、せがむ、(…に)(…を)懇請する、(…を)(贈賄して)悪事に誘う、誘う、声をかける
音節	so · lic · it	発音記号・読み方 /sə'lısɪt(米国英語)/
solicit の 学習レベル		レベル：7 英検：準1級以上の単語 学校レベル：大学以上の水準 TOEIC® L&R スコア：730 点以上の単語大学入試：最難関大対策レベル

以下「トイグル」より修正、加筆

この経験は高難易度の英単語ほど低頻出であり、レベルが上がるほど学んだ語彙が出づらくなるという統計上の事実によって理解することが出来ます。TOEIC 初心者は「知らない単語だけで問題が解けない」が、TOEIC 上級者は「たまに出てくる高難易度の語句がわからずスコアを上げられない」に直面することになります。どれだけレベルが上っても単語に関する課題は残り続けますから、未知の単語にストレスを感じるよりも、文脈から推測する力を養うなど、知らない語句への対象法を身につけることも大切です。

TOEIC に出る語句は「特殊」なのか？

「TOEIC は日常生活で使わない特殊な語句が多い」と言われることがありますが、これは本当なのでしょうか？ 次の図表は、英語圏で使われる様々なジャンルのテキストと TOEIC を、98% の語彙をカバーするのに必要な単語数で比較したものになります。

ジャンル	98%のカバー率	
小説	9,000	ワードファミリー
新聞	8,000	ワードファミリー
話し言葉	7,000	ワードファミリー
子供向けの映画	6,000	ワードファミリー
TOEIC® Listening and Reading Test	4,864	レマ

(出典: [Learning Vocabulary in Another Language](#) p16)

「ワードファミリー」は派生語も合わせて「1 語」と数える方法です。例えば、*sufficient* と *sufficiently* は合わせて 1 語と換算します。

TOEIC は変化形を含めて 1 語とする方法（これを「レマ」と呼ぶ）でカウントしていますから、単純な比較はできませんが、TOEIC は英語圏で実際に使われるテキストに比べて、遥かに小さな語彙数で作られているのがわかります。つまり、TOEIC に出る語句は**特殊**というよりむしろ、**試験向けに「制限」**されているといえます。実際、TOEIC にはスラング（俗語）、専門用語、その他試験として不適切な語彙は出てきません。

それでは、TOEIC はなぜ「特殊な語句が多い」と誤解されるのだろうか？

その理由は多くの人々が「日常生活 = 友人や家族同士でのおしゃべり」と想定していることで生まれているのではないかと考えます。たしかに、日常生活では、友達や家族の間で気軽な会話をする機会が多いといえます。しかし、私たちは同時に接客・接遇を受ける際に丁寧な言葉を聞いたり、仕事できちんとした文体の E メールを読んだり、かしくまった文体の記事を読むことも日常的に行っています。日常生活とは気軽な会話だけで成り立つものではないといえます。この意味で、TOEIC に出題される語句は十分に「日常的」であるといえるのです。英語を外国語として学ぶ私たちにとって、TOEIC は英語力の基礎を作るのに適した（*authentic*）題材を提供しているといえます。

solicit とは 「語源英和辞典」より

[sollus](#) 意味 [ラテン語] 全てを含んだ。全部の。完全な。

● 語源解説

印欧語根 [solh-](#)（完全な）が語源。[solidus](#)（固体の）と同じ語源をもつ。

● 派生語

solemn（厳粛な） *solemnity*（まじめさ） *solicit*（懇願する） *solicitous*（切望した）

[cieo](#) 意味 [ラテン語] 動かす。呼び出す。呼び覚ます。興奮させる。刺激する。

● 語源解説

印欧語根 [key-](#)（動かす）が語源。[kineo](#)（動かす）と同じ語源をもつ。

● 派生語

citation（引用） *cite*（言及する） *excite*（興奮させる） *incite*（励ます）
oscitancy（あくび） *oscitance* 頻度まれ *recite*（暗唱する）
resuscitate（蘇生させる） *solicit*（懇願する）

英和辞典 英英辞典 語源辞典で調べる（*online etymology* etc.）

同語源の語、派生語、類義語 の確認 バリスタとは 主要な語源参考書で調べる

結局、手間暇かけることが記憶に定着し単語理解への深さがましていきます。